

教育課程

本校における学習は、履修期間3年間で看護師国家試験受験資格を得ることが出来ます。

平成21年度に開設した教育課程は「基礎分野」「専門基礎分野」「専門分野Ⅰ」「専門分野Ⅱ」「統合分野」の5分野で構成されています。

「基礎分野」は、看護基礎教育の基礎となる科目を設定してあります。看護の対象である人を理解するために必要な知識を科学的思考の基盤と人間の生活・社会の理解に視点をあて、日本語文章表現法・教育学・生物学・心理学・芸術などを学びます。

「専門基礎分野」は、人体を系統立てて理解し、健康・失敗に関する観察力・判断力を強化できる内容と社会資源活用に関する教育的役割や地域における関係機関との調整に関する内容を含みます。

「専門分野Ⅰ」は基礎看護学が主な内容です。この領域で、看護とは何かを学び、具体的な看護技術として、体温計測の方法やベッドメイキング、身体の拭き方、注射法などを学びます。

「専門分野Ⅱ」は看護を系統的に学ぶ分野です。具体的には成人看護学・老年看護学・小児看護学・母性看護学・精神看護学です。

「統合分野」は看護学校で学んだ内容を臨床における実践力へと発展させるために必要な科目を学ぶ分野です。主な内容としては、在宅看護論・看護の統合と実践です。チーム医療の場におけるリーダーシップ及びマネジメント能力を養う内容と国際的視野に立った内容も含んだ構成になっています。

看護は『実践の科学』と表現されるように、机上の学問だけでなく、実践力も問われます。前に述べた「専門分野Ⅰ」「専門分野Ⅱ」及び「統合分野」には臨地実習を計画的に組み入れ、知識と実践力の両立を目指します。

また、本校は学期制を導入しています。授業科目は原則として、前期（4月）・後期（10月）に開講されます。

本校のカリキュラム

区分	教育内容	授業科目	単位数	時間数	備考	
基礎分野	科学的思考の基盤	日本語文章表現法	1	30		
		生活行動科学	1	30		
		教育学	1	15		
		情報科学	1	30		
		英会話	1	30		
		医療英語	1	15		
		文献読解	1	15		
	人間と生活・社会の理解	生物学	1	30		
		心理学	1	30		
		人間関係論	1	30		
		生命倫理学	1	30		
		健康とスポーツ	1	30		
		芸術（必修選択）	1	30	音楽又は茶道	
	小計			13	345	
	専門基礎分野	人体の構造と機能	解剖生理学Ⅰ（呼吸・循環機能）	1	30	
			解剖生理学Ⅱ（消化吸収・栄養代謝・内部環境調節機能）	1	30	
			解剖生理学Ⅲ（脳神経・運動機能）	1	30	
解剖生理学Ⅳ（身体防御・感覚・性生殖機能）			1	30		
疾病の成り立ちと回復の促進		生化学	1	30		
		栄養学	2	30		
		微生物学	1	30		
		薬理学	1	30		
		臨床薬理学	1	30		
		病理学	1	30		
		病態生理学Ⅰ（呼吸・循環機能）	1	30		
		病態生理学Ⅱ（消化吸収・栄養代謝・内部環境調節機能）	1	30		
		病態生理学Ⅲ（脳神経・運動機能）	1	30		
病態生理学Ⅳ（身体防御・感覚・性生殖機能）		1	30			
健康支援と社会保障制度		臨床医学特論	1	30		
		総合医療論	1	15		
		公衆衛生	1	15		
		社会福祉論	2	30		
		医療関係法律論	1	15		
小計			21	525		

専門 分野 I	基礎看護学	看護学概論	1	30	
		看護管理	1	30	
		看護の方法Ⅰ（看護の基本技術）	1	30	
		看護の方法Ⅱ（清潔・衣生活の援助）	1	30	
		看護の方法Ⅲ（運動体位姿勢・睡眠休息・環境の援助）	1	30	
		看護の方法Ⅳ（食事・排泄の援助）	1	30	
		看護の方法Ⅴ（看護過程の展開技術）	1	30	
		看護の方法Ⅵ（検査・治療の援助）	1	30	
		看護の方法Ⅶ（フィジカルアセスメント）	1	30	
		臨床看護総論	1	30	
	臨地実習	基礎看護学実習Ⅰ	1	45	
基礎看護学実習Ⅱ		2	90		
小計		13	435		
専門 分野 II	成人看護学	成人看護学概論	1	30	
		成人看護の方法Ⅰ（呼吸・循環機能障害をもつ患者の看護）	1	30	
		成人看護の方法Ⅱ（消化吸収・栄養代謝・内部環境調節機能障害をもつ患者の看護）	1	30	
		成人看護の方法Ⅲ（脳神経・運動機能障害をもつ患者の看護）	1	30	
		成人看護の方法Ⅳ（身体防御・感覚・性生殖機能障害をもつ患者の看護）	1	30	
		成人看護の方法Ⅴ（機能障害をもつ患者への看護実践の方法）	1	30	
	老年看護学	老年看護学概論	1	30	
		老年看護の方法Ⅰ（高齢者の健康生活への援助）	1	30	
		老年看護の方法Ⅱ（生活機能障害により治療を選択し生活する高齢者の看護）	1	30	
		老年看護の方法Ⅲ（生活機能障害により長期 ^が 臥床・終末期にある高齢者の看護）	1	15	
	小児看護学	小児看護学概論	1	15	
		小児看護の方法Ⅰ（小児の成長発達と看護）	1	30	
		小児看護の方法Ⅱ（小児の健康障害の特徴・小児看護実践の方法）	1	30	
		小児看護の方法Ⅲ（健康障害をもつ子どもの看護・小児特有の看護技術）	1	30	
	母性看護学	母性看護学概論	1	30	
		母性看護の方法Ⅰ（妊娠・分娩の正常・異常と看護）	1	30	

		母性看護の方法Ⅱ（産じよくの正常・異常と看護）	1	30		
		母性看護の方法Ⅲ（新生児の異常と看護・女性生殖機能障害をもつ患者の看護）	1	15		
精神看護学		精神看護学概論	1	30		
		精神看護の方法Ⅰ（こころの健康障害の診断と治療）	1	15		
		精神看護の方法Ⅱ（こころの健康障害をもつ人の看護）	1	30		
		精神看護の方法Ⅲ（こころの健康障害をもつ人の地域生活を支える援助）	1	15		
臨地実習		成人看護学実習Ⅰ	2	90		
		成人看護学実習Ⅱ	2	90		
		成人看護学実習Ⅲ	2	90		
		老年看護学実習Ⅰ	2	90		
		老年看護学実習Ⅱ	2	90		
		小児看護学実習	2	90		
		母性看護学実習	2	90		
		精神看護学実習	2	90		
	小計		38	1,305		
統合分野	在宅看護論	在宅看護論概論	1	30		
		在宅看護の方法Ⅰ（在宅における看護実践の方法）	1	30		
		在宅看護の方法Ⅱ（在宅看護における看護過程の展開）	1	30		
		在宅看護の方法Ⅲ（在宅療養者と家族の生活を支える援助）	1	15		
	看護の統合と実践	医療安全	1	15		
		救急看護	1	30		
		国際情報論	1	30		
		看護技術の統合	1	30		
	臨地実習	在宅看護論実習	2	90		
		統合実習	2	90		
		小計		12	390	
	合計			97	3,000	